赤外線式炎感知器
屋　内　用

N・E・W・S
NOHMI
EMERGENCY
WORKING
SYSTEM
ノーミの提案はハードも
ソフトもいつも新鮮。
自動火災報知設備

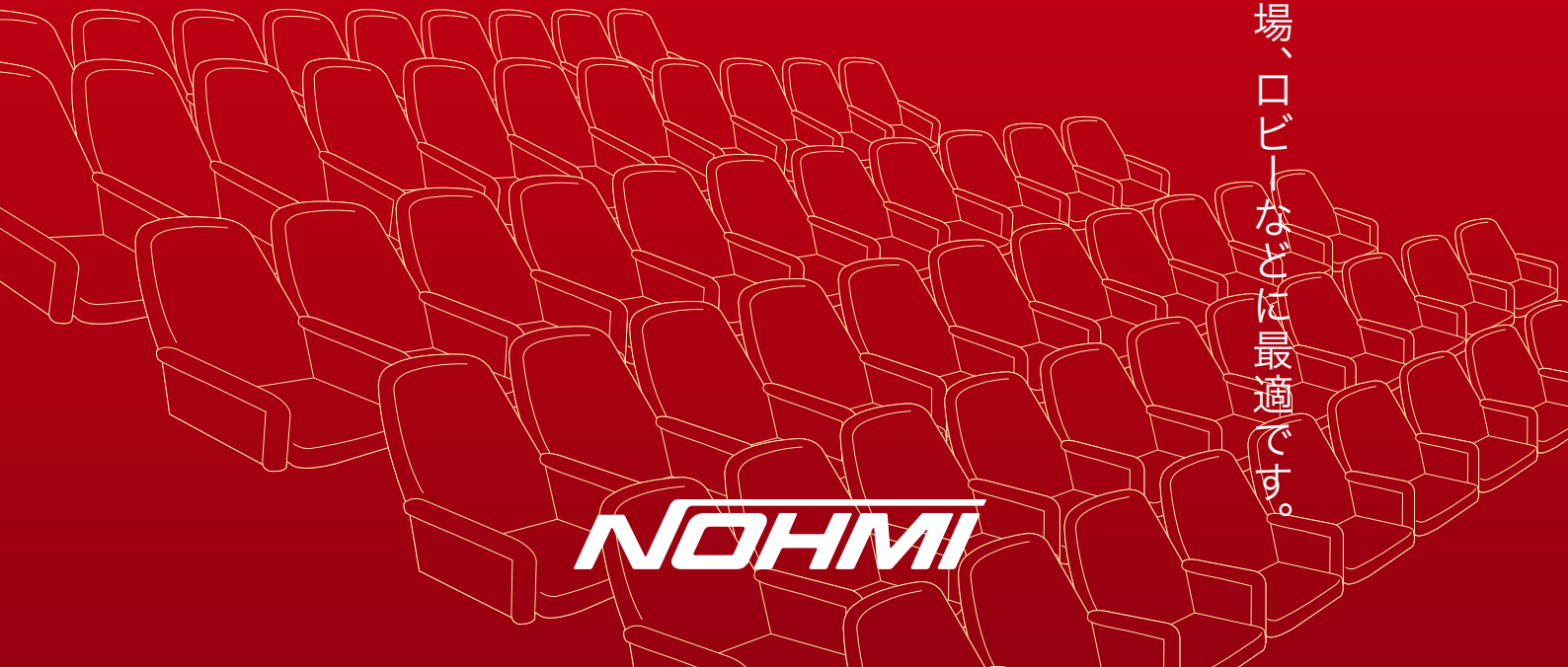
Infrared Flame Detector

for Atrium, Theater, Museum, Lobby, Piloti and more

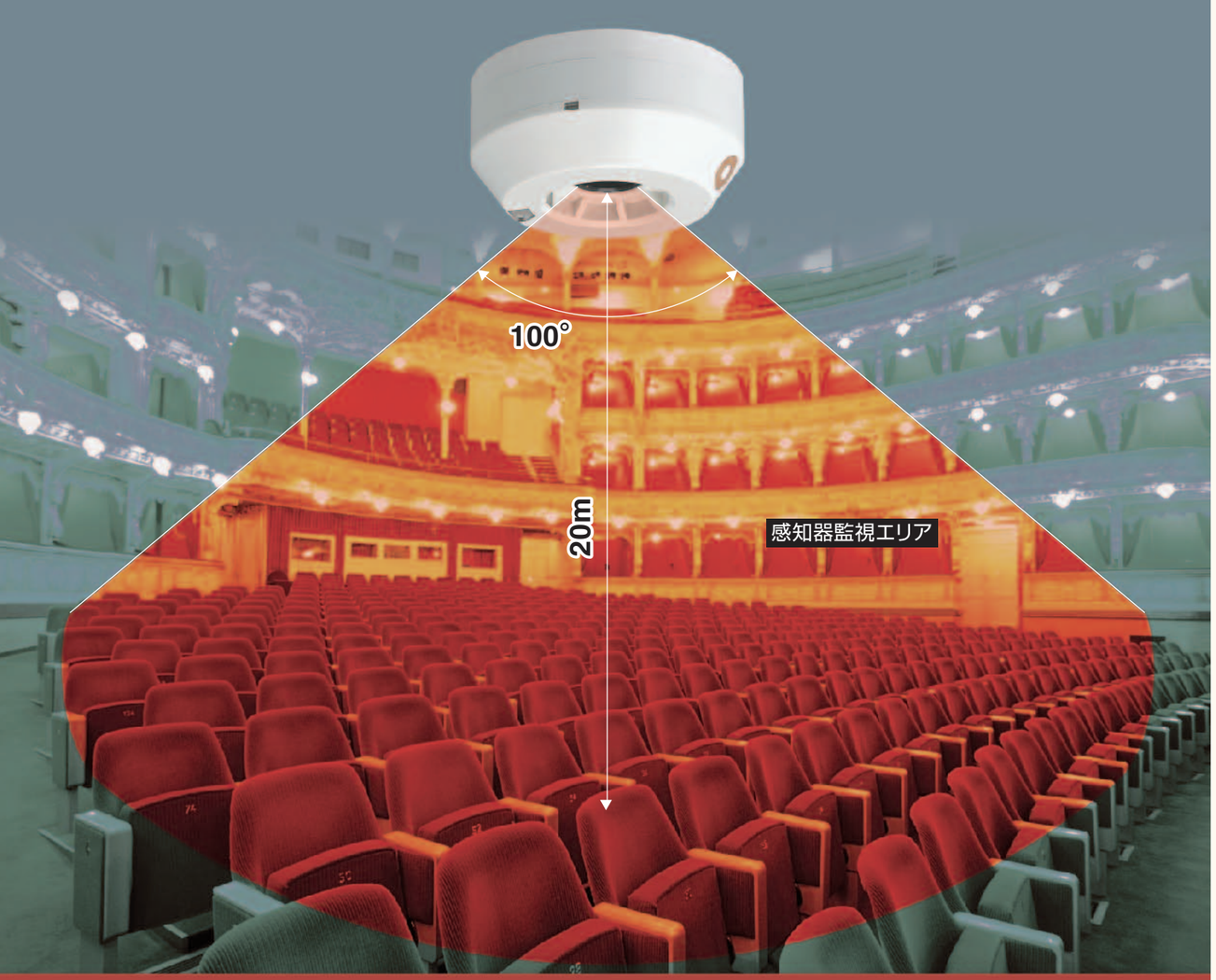
FDCJ001-R-X　国内初 自動試験機能付

FDCJ002-R-X

アトリウム、劇場、ロビーなどに最適です。



NOHMI



高天井に設置する *Infrared Flame Detector* 自動試験機能付炎感知器を製品化!!

手間のかかる作動試験（機器点検）が不要になります。※

※自動試験機能付受信機に接続する必要があります。

国内初 自動試験機能付炎感知器 FDCJ001-R-X 新登場!

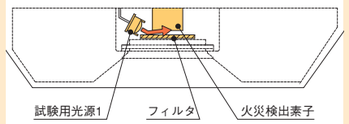
国内初の自動試験機能付炎感知器（赤外線式スポット型感知器）が新たに登場。進P/進PⅡシステムおよび、R-22MX/MXA/LX/EXシステム、R-24システムで使用することにより、自動試験システムとして使用できます。また、火災検出回路と、受光窓の汚損監視のダブル監視方式を採用しています。

劇場、美術館、発電所などのアトリウム、ロビーで使用可能。光電式分離型感知器の設置が困難な場所でも自動試験機能を実現できます。

火災検出回路を常時監視

試験用光源1で、火災検出素子のレベルを常時チェックしています。

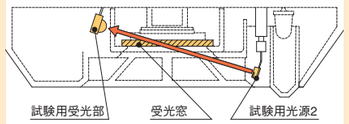
火災検出回路の監視方法



受光窓の汚れを常時監視

試験用光源2と、試験用受光部により、受光窓の汚れを常時チェックしています。

汚損検出回路の監視方法



安全性の向上と効率的な維持管理が可能

自動試験システムとして使用することにより、
人手に頼っていた高所での炎感知器用試験器による作動試験（機器点検）が不要になります。

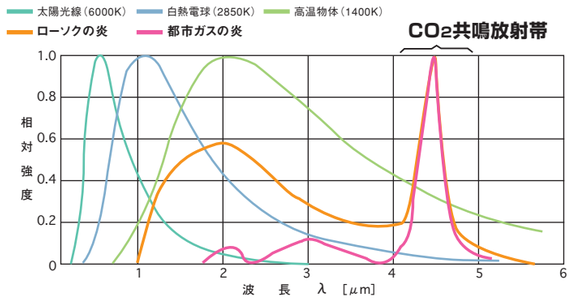
炎の放射エネルギーをダイレクトにキャッチ。高天井でもすばやく感知します。

ノーミの赤外線式炎感知器は、物が燃焼する時に発する、炎からの放射エネルギー（CO_2共鳴放射）を捉えることにより、火災を感知します。

一般に使用されている熱感知器・煙感知器は、設置された場所に熱あるいは煙が到達して初めて感知するため、常時外気の流通する場所、あるいは高天井に設置した場合は、熱・煙が希薄されたり、熱・煙が到達するのに時間がかかるなど、火災の感知に時間を要することが想定されます。炎が発する放射エネルギーをダイレクトに受けて火災感知を行うことで、炎を伴う火災に対して時間の遅れもなく、より確実に火災を感知。高天井を有するアトリウムなどに特に有効な感知器です。

炎に特有のCO_2共鳴放射＋ちらつきを感知

火災時の炎には、多量の炭酸ガスから共鳴放射される波長4.4μmにピークを持つ赤外線が多く含まれ、1～15Hzの範囲で、ちらつきながら放射される顕著な現象があります。これは下図のように、一般の高温物体からの放射エネルギーの相対強度とは大きく異なり、物質の燃焼時のみに現れる現象で《CO_2共鳴放射》と呼ばれるものです。この《CO_2共鳴放射》と、その《ちらつき》を捉えるものでさらに確実な火災感知を実現します。



主な用途

高天井の場所

●アトリウム　●劇場　●倉庫

換気流・外気流のある場所

●玄関　●ロビー　●ピロティ

特　長

A 3次元立体警戒

高さ20mまでの広範囲にわたる空間をカバー。

B 人工照明に強い感知方式を採用

人工照明（水銀灯、殺菌灯など）や溶接火花などの影響を受けにくい感知方式を採用。

C 壁面への取付けも可能

監視する方向を任意に設定可能です。

D 炎をダイレクトに感知

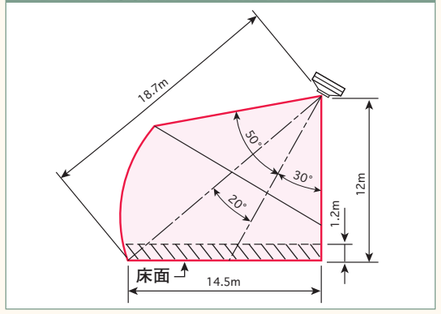
炎が発する放射エネルギーをダイレクトに感知。
換気流下の火災にも有効です。

E 確認灯付き、自己保持型

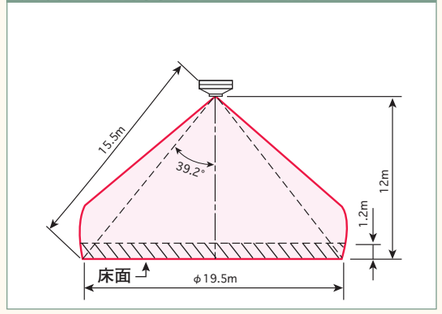
確認灯の点灯により、作動した感知器がわかります。

感知器監視エリア

壁面取付例（高さ12m、取付角度30°とした場合）



天井面取付例（高さ12mとした場合）



斜線部分は消防法で定める監視空間を示します。

天井取付例

壁面取付例

仕様

種別	赤外線式スポット型炎感知器(自動試験機能付)								赤外線式スポット型炎感知器				
	CO_2共鳴放射式、ゆらぎ式、屋内型、非防水型、室外表示灯回路付												
型名	FDCJ001-R-X型								FDCJ002-R-X型				
国検型式番号	感第15～39号								感第16～26号				
公称監視距離	感知器中心軸からの視野角 θ:(度)	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	公称監視距離:13～20m 最大視野角:100度(感知器中心軸の両側合計) 感度:33cmの正方形燃焼皿でn-ヘプタンを燃焼。 なお、本感知器の視野角対公称監視距離の特性は、 感知器の中心軸に対して直交する任意の方向で同じです。
	公称監視距離 L:(m)	20	20	20	20	19	19	18	17	16	15	13	
定格電圧・電流	DC24V,50mA								DC24V,100mA				
監視時消費電流	約150μA								約67μA				
確認灯	赤色発光ダイオード												
使用温度範囲	−10～50℃												
接続可能受信機	進P/進PⅡシステム用受信機 R-22MX/MXA/LX/EXシステム用のFRR028-4FP型中継器 R-24システム用のFRRJ001-Y-4FP型中継器								当社製N-13および B-10回路以降(B-11、B-15、B-20、BS-20を除く)のP型受信機 R-12、R-1100シリーズ以降のR型用中継器				
主材	本体:ABS樹脂/ポリカーボネート系樹脂(ライトグレー色)　ベース:ポリカーボネート系樹脂(ライトグレー色)												
質量	約150g												
取付ベース	FZB018-4(露出型)、壁面に取り付ける場合は別途自在取付台、壁取付金具が必要です。												

⚠安全に関するご注意

●安全のため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく設置して、ご使用および維持管理してください。
●この製品は消防法に定められた「自動火災報知設備」の構成機器です。他の用途には使用しないでください。
●この製品の取付け・調整・メンテナンスは、法によって定められた有資格者が必ず行ってください。
●この製品は、法によって定められた点検を行ってください。

●この製品の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
●カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
●大切な防災システムのメンテナンスは多数の有資格者を有する当社CS部門または当社代理店・特約店にご用命ください。
●このカタログの記載内容は2006年9月現在のものです。

お問い合わせは…

NOHMI 能美防災株式会社

本　社／〒102-8277　東京都千代田区九段南4-7-3　TEL.(03)3265-0211　FAX.(03)3264-4465
支　社／北海道(011)746-6911　東　北(022)221-2695　新　潟(025)243-8121　丸の内(03)3213-1781
茨　城(029)225-2600　千　葉(043)266-0303　北関東(048)642-0147　西関東(042)627-4930
横　浜(045)682-4700　長　野(026)227-5521　静　岡(054)247-3211　名古屋(052)915-2411
金　沢(076)252-6211　大　阪(06)6330-8661　京　都(075)231-0128　神　戸(078)334-3581
広　島(082)263-7334　岡　山(086)244-4222　九　州(092)712-1560　熊　本(096)360-1051
営業所／旭　川(0166)35-7824　青　森(017)729-0532　盛　岡(019)645-0552　秋　田(018)862-5086
郡　山(024)933-5580　福　島(024)528-4195　上　越(0255)26-1886　羽　田(03)5757-9393
渋　谷(03)3461-1051　杉　並(03)3306-0451　城　東(03)3645-8300　城　北(03)5292-2137
五反田(03)3779-9737　土　浦(029)822-3851　宇都宮(028)637-4317　群　馬(027)328-1567
埼玉西(049)247-4640　川　崎(044)233-5773　沼　津(055)923-9669　浜　松(053)473-3422
岐　阜(058)276-7761　三　重(059)226-9860　富　山(076)425-1496　福　井(0776)21-0056
高　松(087)862-6012　徳　島(088)625-4325　松　山(089)974-2823　北九州(093)551-2588
長　崎(095)845-0135　大　分(097)543-2778　宮　崎(0985)28-8792　鹿児島(099)253-8196
沖　縄(098)862-4297
工　場／三　鷹(0422)44-5141　メヌマ(048)588-1531

URL http://www.nohmi.co.jp/

060930Ⓓ-F-7105YO05